

第4回議会報告会

議員と語る会

2014年12月26日
発行/河北町議会
編集/議会運営委員会



開かれた議会・町民と共にある議会をめざして

▲谷地中部地区
(サハトベに花)

2014 議会報告会 特集号

11月5日(水)
サハトベに花
溝延研修センター
産業振興センター

11月6日(木)
北谷地構造改善センター
農村環境改善センター(西里)
上沢畑公民館

町に対する要望のまとめ

このたびの議会報告会において
町民のみならずからいただいたご意見
と要望については町に伝えます。

町の活性化

- 県立河北病院の充実に
向け、町民あげての支
援体制を整備すること
- 花ノ木工業団地への企
業誘致促進を図ること

暮らし

- 必要な個人情報(要援
護者等)の開示を検討
すること
- 国保税の軽減に努力す
ること
- 人口減少対策を、十分
な調査・検討のもと速
やかにすすめること
- 保育所・幼稚園跡地の
有効活用をすすめるこ
と
- 危険家屋への十分な対
応をすすめること

社会資本整備

- 庁舎建て替えは、町民
の意見を十分反映させ、
慎重にすすめること

観光・農業

- 最上川左岸(吉田・溝
延)の築堤を促進する
こと
- 新しい施設整備は、十
分な議論と理解を得て
すすめること
- 通学路の点検・整備を
すすめること
- 紅花資料館の管理・運
営の充実を図ること
- 農業支援の充実を図る
こと
- 耕作放棄地対策の対
応強化を図ること

= 多くの方からご参加いただき有難うございました。 =



▲西里地区(農村環境改善センター)

| 開催日 | 会場 | 班 | 参加人数 |
|----------|----------------|----|------|
| 11月5日(水) | サハトベに花 | 1班 | 18 |
| | 溝延研修センター | 2班 | 14 |
| | 産業振興センター | 3班 | 6 |
| 11月6日(木) | 北谷地構造改善センター | 1班 | 11 |
| | 農村環境改善センター(西里) | 2班 | 41 |
| | 上沢畑公民館 | 3班 | 12 |

班編成

- 1班**
岡田桂司、大場勇人、
木村章一、石垣市雄、
丹野真子
- 2班**
増川 修、漆山光春、
松田收作、鈴木英治、
真石邦昭
- 3班**
石川 寛、佐藤修二、
齋藤 隆、槇 正義、
阿部利明

編集後記

町民の皆様には、より
親しまれる「開かれた
議会」をめざし改革の
一つとしてスタートした
議会報告会も今回で4
回目となりました。
夜間にもかかわらず、
多くの町民のご参
加をいただき、活発な
意見交換がなされまし
た。

心より感謝申し上げ
ます。

このたびにいただきま
したご意見、ご要望に
つきましては、議会と
して、十分な協議、検
討を行い課題解決に努
めてまいります。

最後になりますが、
議員一同、町民皆様の
声を大切に、よりよい
町づくりを目指して努
力して参りますので、
今後ともよろしくお願
い申し上げます。

河北町議会
議会運営委員会一同

町民に開かれた 活力ある議会を目指して

河北町議会は、3班に分かれ、11月5日・6日に4回目となる議会報告会を開催しました。参加して下さった方々から、議会と町に対するご意見・ご要望をいただき、それらをまとめましたのでご報告いたします。

議会に対する意見・要望

活力ある議会を

● 町長、県議、町議の無競争はいかがなものか。
答 本来選挙はあるべきであり、皆さん選挙するつもりで立候補している。

● 町議会選挙は多くの方が立候補ができる環境づくりをしてほしい。
答 選挙戦は当然であり、多くの町民参加を望んでいる。

● 河北町の未来を担う40代、50代の議員を育てるべきと考える。
答 魅力ある議員、力ある議員を目指して議会改革に取り組んでいきたい。

● 議会だよりを見ると、質問・質疑に緊張感が伝わらない。
答 議会だよりの字数制限もあるが、より緊張感をもつて行いたい。

一般質問の充実を

● 一般質問はもっと厳しく行うべきである。

● 9月定例会の一般質問が少なかつた。課題山

答 議員は真剣に一般質問を行っている。

議員は襟を正して

● マスコミに取り上げられる議員の不祥事はおかしい。
答 議員一同襟を正して議会活動に励んでいきたい。

議会中継の不具合

● インターネットの議会中継に不具合があった。
答 議会前に業者が点検するが、不具合が生じ、ご迷惑をかけた。今後、万全を期したい。

米価下落対策

● 米政策は国の抜本的対策が重要だ。町だけでなく、国への働きかけをすべき。
答 議員全会一致で、米価下落対策等に関し、町



▲溝延地区（溝延研修センター）

積する町政に積極的に質問し、町民の負託にこたえるべき。
答 真しに受け止めたい。

人口減少対策

● 人口減少が深刻だ。議員として、町民に夢と希望を与えられるような行動と取り組みをお願いしたい。

答 未来ある町の展望について議論を深めるとともに、人口減少対策を重要課題としていきたい。

産直施設・町民プール

● 人口減少対策について議会はどうか取り組むのか。
答 子育て環境の整備や、雇用対策、谷地保育所跡地や花ノ木工業団地西側の住宅政策などで、人口の確保に取組んでいきたい。

● 農産物産直施設と町民プールの整備が決まったが、8コース、50mは必要か。議会の考え方は。
答 農産物産直施設と町民プールの整備が決まったが、8コース、50mは必要か。議会の考え方は。



▲谷地南部地区（産業振興センター）

町に対する意見・要望

町の財政

● 予定している庁舎の建て替えは、町の人口減少を考えると必要ないのではないか。
答 老朽化、耐震調査の結果を受けて新庁舎建設の基金を積み立てている。慎重な議論が必要である。

● 国保税が他の自治体より高い。低く抑えるべきではないか。
答 高齢化の進展から負担が増した。これまでも一般会計からの繰り入れでおさえられている。更に改善を求めていく。

● 町の借金ほどのくらいあるのか。箱モノが多すぎるので必要性を吟味すべき。
答 一人当たり約37万円、特別会計を含むと約71万円くらいになる。

河北病院の充実

● 河北病院の充実に向け院長が努力されているが、町・議会が一丸になり支援する必要があるのではないか。
答 議会も町とともに河北病院の充実のため支援していく。

町の観光

● 紅花資料館の事務局長不在では、今後に支障きたさないか。
答 町の観光協会の在り方と、紅花資料館の運営について、幅広く検討する必要がある。

● 紅花資料館に学芸委員を置いたらどうか。
答 町職員にも資格者はいる。町に伝える。

人口・少子化対策

● 出産したら町独自でお祝い金などの支援の考えはないか。
答 町に伝える。

● 町長はじめ幹部職員の人人口減少などの分析・対策が不十分である。
答 町に伝える。

防災・街灯

● 町内会所有のLED設置に半額の助成を行っているが、町が一括購入し設置できないか。
答 すでに設置している町内会もあり、一括購入は難しい。

● 行政無線の停電対策は。
答 長時間使用できる発電機を用意している。

議会への要望

● 農政がネコの目のように変わる。町としてどう

答 所管の委員会で議論をしている。今後、町民に直結する課題などは、議員間討議をしていく必要がある。

農業振興に、地方議会から大きな声をあげてほしい。



生かす町づくりへ

道路・橋・除雪等

● 横川(塩之瀬)造山左岸の舗装整備、古佐川のしゅん濇と両岸の舗装

整備をお願いします。
答 町に伝え、県にも要望したい。

● 河北病院東側から溝延橋手前まで、町道路肩



▲北谷地地区(北谷地構造改善センター)

農業・産直施設

● 最上のほとりの産直施設の効果は出ているのか。

答 この施設は、地元の高い熱意で設置した。関係者も努力している。

● J Aの産直施設に町からなぜ1億円を支出するのか。

答 町に本格的な産直は必要と議会も認識している。

● 新規青年就農者に認定された後の指導はどうなっているのか。

答 厳しい基準の中で認定されている。町に伝える。

● 米価下落により、耕作放棄地が心配。耕作放棄地の整備に農地・水の予算は使えるか。

答 議会も現地調査を行っている。町に伝える。

● 米価下落に対する議会提言は理解するが、12月議会ですべての具体的な支援策など取組みを考えているか。

答 町独自の支援策について農協、農業委員会など関係団体と話し合い、対応するよう議会として努力する。

町民プール

● 新しい町民プール建設で8コース50mのプールは必要か疑問である。

答 所管の委員会で議論している。

保育所・幼稚園の跡地利用

● 谷地保育所跡地の分譲は、町外の人が対象になっているが、地元の人々が定住しやすい環境づくりが大事ではないか。

答 町に伝える。

みなさまの貴重なご意見を

最上川築堤

● 保育所・幼稚園の跡地利用についての考えは。

答 地域の要望も踏まえ、地域の人が活用できる施設を考えている。

企業誘致

● 最上川左岸築堤の進捗状況はどうか。

答 築堤については県・国も認識しており、今後、も強気に進めていきたい。

施設の充実

● 企業誘致は、もったいないか(町出身の社長など)。

答 町も工夫して対応している(不動産業者、銀行などと連携)。

空き家対策

● ひな市地区に公民館がない。町の施設で減免の施設を利用したい。交通規制の表示板の設置、ごみの集積所を増やしてほしい。

答 町に伝える。



▲谷地西部地区(上沢畑公民館)

高齢者対策

● 特養になかなか入れない。入所待ちの改善はどうなったか。

答 要介護の方の状況に応じて入所の優先順位が決められる。

祭

● 谷地祭りの屋台一台に対し40万円の補助がなくなると聞か、なくなる屋台は出せなくなる。

答 今後も継続できるように町に伝える。

その他

● 要援護者などの個人情報について、必要なことは行政の責任で開示してもいいのではないか。

答 町に伝える。

空き家対策

● 危険な家屋は行政が責任をもって対応すべきではないか。

答 町に伝える。

